

～学びを通じた被災地の地域コミュニティ再生支援事業の取組事例～

～学校支援地域づくり～ 「福島県郡山市」

取組の基本理念

- 東日本大震災による放射線や余震の不安の中、県外等へ避難するなど、地域のコミュニティが崩れつつある。
- 地域コミュニティを再生するために、地域の核となる学校を支援しながら地域の絆を深め、子どもたちとの交流をとおして、生きがいづくりを支援する。
- さらに、地域の方々が子どもたちと交流することにより、ふるさとを愛し、地域の再生に貢献する子どもを育成する。

事業概要

- ①実施地区・・・三穂田地区(小学校3校、中学校1校)、御館地区(小学校1校、中学校1校)
- ②内容・・・学校と地域との調整役となる地域コーディネーターを配置し、学校が必要とする支援について、地域住民が積極的に協力できる環境を整備する。
- ③組織・・・両地区とも、地域コーディネーターを選出し、地域の公民館と連携しながら、学校を支援する。
- ④時期・・・年間を通して随時

取組の概要

1 三穂田地区

中学校においては、地域の方による技術科の授業支援(木材加工)を実施した。小学校においては、地域ボランティアによる学習支援(昔遊びや団子さしなど)を実施し、世代間交流を図った。

2 御館地区

中学校においては、地元の伝統芸能である柳橋歌舞伎の指導、部活動支援では、駅伝練習を中心に地域の愛好会からの指導、老人会による環境整備支援、地域ボランティアと一緒に給食を食べ、地域の方々との交流を深めた。小学校においては、地域のボランティアに、学習支援、環境整備、学校行事について幅広く支援していただいた。

